

カンティ・サクレ 14th Concert

program

女声合唱による4つのポップス

栗鼠も、きっと

短歌・栗原寛

女声合唱とピアノのための

二つの^{おお}巨いなる情景

作詩・和合亮一

女声合唱とピアノのための

ジョセフ

作詩・白石かずこ

二部合唱のためのソング集

人よ、うたを思い出せ

作詩・栗原寛/覚和歌子/いずみ凜/宮本益光

作曲・客演指揮 信長貴富

音楽監督・指揮・ピアノ 平林知子

音楽アドバイザー・指揮 雨森文也



2026.8.23 Sunday 13:30 開場 14:00 開演
高槻城公園芸術文化劇場 南館 トリシマホール

入場券 2,000 円

申込開始 5月22日 10時より

申込・お問合せ 072-683-4375 (大片)



主催=カンティ・サクレ

後援= JCD 日本合唱指揮者協会 大阪府合唱連盟

公益財団法人高槻市文化スポーツ振興事業団

◆未就学児のご入場はご遠慮ください。◆出演者へのプレゼントは謹んでご遠慮申し上げます。

++++ 信長貴富の歌世界 ++++

信長貴富さんの作品は、今やどれだけ取り上げても追いつかないほど出版され世の中に広まっています。その音楽は、いつも演奏者への思いにあふれているように感じます。親しみのあるものだけでなく、痛みを持ったテーマが提示されていてもなお、だからこそ、どのようなルーツを持つ作品でも、ひとたび触れるとまるで自分のこととして奏するより他なくなるのです。そうして、老若男女が魅了され、今日も各地で愛されているのでしょう。この夏、高槻でサクレが信長さんの世界を歌います。親しみも痛みも私たちのものとして。

音楽監督 平林 知子

作曲・客演指揮 信長 貴富



1994年上智大学文学部教育学科卒業。1994・95・99年朝日作曲賞(合唱曲)、1998年奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門第1位、2001年日本音楽コンクール作曲部門(室内楽曲)第2位などを受賞。指揮法を今村能氏に師事。主な作品に《新しい歌》(合唱)、《Fragments》(歌曲・合唱)、《マリバ協奏曲 混線するドルフィン・ソナー》、《オペラ 山と海猫》、《オペラ 歌え! 比羅夫丸》などがある。

音楽監督・指揮・ピアノ 平林 知子



京都市立堀川高校音楽科(現、京都市立京都堀川音楽高校)を経て、京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専攻を卒業。在学中、松井和代、荒憲一(故人)、笠原成子の各氏に師事。ピアノソロをはじめ、ピアノデュオや声楽・弦・管・打楽器とのアンサンブルで多数の演奏会等に出演。またFM放送やCD録音にも参加、新作初演にも多く関わっている。とりわけ合唱との共演においては、現在関西を拠点に、東京、静岡、長野、岐阜、島根などで常任ピアニストをつとめる他、各地で客演の機会も多く、カンティ・サクレでは指揮も兼任するなど精力的に活動を展開している。

音楽アドバイザー・指揮 雨森 文也



1959年生まれ。指揮法を黒岩英臣、ピアノを立川のふみの各氏に師事。現在は、CANTUS ANIMAE(東京)など7団体の音楽監督を務める。全日本合唱コンクール全国大会で多数の金賞を受賞。2002年世界合唱オリンピックに於いて指揮者賞を受賞。2008年アレッツォ国際ポリフォニーコンテスト(イタリア)に於いては最優秀指揮者賞を受賞。近時は、オーケストラとの学校公演などの指揮者としても積極的に活動している。日本合唱指揮者協会会員。

カンティ・サクレ



2001年本格的なコーラスを目指して高槻市で結成。関西合唱連盟の行事等に積極的に参加してきた。2012年雨森文也氏を迎え、年に一度のコンサートを活動の中心に据える。様々な歌に出会い、近年は委嘱作品にも取り組んでいる。2023年からは音楽監督平林知子氏、音楽アドバイザー雨森氏のもとメンバーの山下啓子・内原由実子がアシスタント・コンダクターとして指導する体制となり素晴らしい作品を多くの方に届けようと充実した練習を積み重ねている。

